

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度9月補正予算

支出科目 款：衛生費 項：環境管理費 目：環境管理推進費

## 事業名【新】脱炭素推進フォーラム開催費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 脱炭素社会推進課 教育普及係 電話番号：058-272-1111(内2697)

E-mail：c11268@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 3,000 千円 (現計予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 入 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 源 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	3,000	0	0	0	0	0	3,000	0	0
決定額	3,000	0	0	0	0	0	3,000	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

・「脱炭素社会ぎふ」の実現に向けて、重点的に取り組む9分野の代表者や有識者、行政等からなる「脱炭素社会ぎふ」推進協議会を立ち上げ、「オール岐阜」で推進していくにあたり、より広く県民や事業者に対しても、脱炭素に関する取組みの必要性を知らしめるため開催する。

・本県では、令和3年3月に「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」を策定。2050年「脱炭素社会ぎふ」の実現と気候変動への適応を目指し、「オール岐阜」の体制で総合的な気候変動対策に取り組むこととしている。

・推進にあたっては、県民・事業者・市町村等における理解を深め、機運醸成・意識改革を図ることが極めて重要であり、脱炭素の必要性や取組み方等を広く発信し、具体的な行動変容に繋げる必要がある。

### (2) 事業内容

・県民や事業者による脱炭素の取組みに向けた機運醸成や意識・行動変容のため、著名人による講演などを通じ、広く県民や事業者へ発信する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

県負担 10/10 (岐阜県ふるさと環境保全基金充当)

### (4) 類似事業の有無

なし

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	2,910	会場運営・企画費、講師謝金等
その他	90	業務旅費、消耗品費、通信運搬費
合計	3,000	

## 決定額の考え方

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」

### (2) 国・他県の状況

中部9県のうち、愛知県・三重県・静岡県・滋賀県で県民向け普及啓発フォーラム、セミナー等を実施

### (3) 後年度の財政負担

国や近隣県の動向、事業者による取組みの進展、県民の意識変化等を踏まえながら、開催内容等について、必要性も含めて検討していく。

### (4) 事業主体及びその妥当性

「脱炭素社会ぎふ」の実現に向け、「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」を推進するため、「オール岐阜」での機運醸成を図る事業であることから、県が事業主体となる。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

「岐阜県地球温暖化防止・気候変動適応計画」の終期（2030年度末）を目途に、県民や事業者等に向けて、脱炭素に取り組む必要性や進め方、優良事例等を広く発信し、「脱炭素社会ぎふ」の実現に向けた機運醸成を図り、具体的な行動変容につなげる。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R3)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R12)	達成率
①脱炭素への理解が深まり行動に移そうと思った人の割合（フォーラムアンケート）	-	-	-	90%	100%	-
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	・取組内容と成果を記載してください。
令和3年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和4年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	世界的に脱炭素に向けた動きが加速する中、本県としても計画に掲げる「2050年「脱炭素社会ぎふ」の実現」を図るため、行政だけでなく、県民や事業者も含めた「オール岐阜」の体制で推進することが必要。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</li> </ul>	
(評価)	

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項</li> </ul>
------------------------------------------------------------------------

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 国や近隣県の動向、事業者による取組みの進展、県民の意識変化等を踏まえながら、開催内容等について、必要性も含め検討していく。</li> </ul>
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	【〇〇課】
組み合わせる理由 や期待する効果 など	